

『家族川柳』応募用紙〈中高生用〉

◇家族の「あるある」を五・七・五に！「家族川柳」にしてみませんか。字余りは構いません。

※家族で初句、返句を作ってください。 子 ⇔ 保護者

◇今年も「あいさつ」「家族」「食事」「お手伝い」「羽咋市」のほか、自由テーマでも受け付けています。

特別な技術は必要ありません。日頃感じている素直な気持ちを、そのまま言葉にしてください。

◇対象：市内にお住まいの（市内の高校等に通う）中高生とその保護者

◇募集期間：令和8年7月18日（土）～8月31日（月）

9月2日（水）までに担任の先生に提出してください。

◇応募方法：[この応募用紙] または[羽咋市電子申請サービス（QRコード）] よりご応募ください。

お題

1.あいさつ 2.家族 3.食事 4.お手伝い 5.羽咋市 6.その他（ ）

↑ 選んだお題に○を付けてください。

五		七		五		返句		五		七		五		初句	
						作者に○…子・父・母・ 祖父・祖母・その他（ ）								作者に○…子・父・母・ 祖父・祖母・その他（ ）	
						名前								名前	
						ふりがな								ふりがな	



◆市内在住で市外在校の方は
下記にご記入ください ↓

こちらのQRコードを読み込むことにより、
羽咋市電子申請サービス（インターネット）
での応募も可能です。



◇応募者の住所、電話番号 ※受賞を通知する際に必要ですので必ずご記入ください。

〒

住所

電話

（ ）

応募者

高等学校

中学校

年組

名前

ふりがな

女・男

家族の「あるある」を五・七・五に！「家族川柳」大募集

羽咋市では、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し家族で作った二つの句（初句・返句）を一組とする川柳を募集します。ふとした日常の出来事を家族川柳にしてみませんか？今年のお題は「あいさつ」「家族」「食事」「お手伝い」「羽咋市」「その他」です。お題を選択し、それに基づいた自由な発想で句を作ります。

小学生から保護者の方まで、どなたでも大歓迎！家族のふれあいを深めましょう。

◆対象

- 小学生の部：小学3～6年生とその保護者など
- 中学生の部：中学生とその保護者など
- 高校生の部：市内在住・在学の高校生とその保護者など

◆募集内容

- 「伝えたい思い」を5・7・5の17音の川柳で表現します。
- 親子・家族間で作った二つの句（「子の句」（初句）とそれに返事を返す「親の句」（返句）を一組とします。

●令和8年度のお題 ①あいさつ ②家族 ③食事 ④お手伝い
⑤羽咋市 ⑥その他 とし、お題に基づいた自由な発想で句を作ります。

◆応募方法

- ①裏面の応募用紙に必要事項を記入し、各学校に提出します。
 - ②応募用紙の二次元コード（QRコード）を読み込むことにより、羽咋市電子申請サービス（インターネット）での応募も可能とします。
 - ③羽咋市ホームページ「家族川柳募集」サイト内の羽咋市電子申請サービスURLから応募も可能とします。
- ※①、②、③のいずれかの方法とします。
※子ども一人につき一作品に限ります。

◆募集期間

令和8年7月18日（土）～8月31日（月）

◆その他

作品の著作権は羽咋市に帰属します。
入選作品は、文化祭などで掲示すると共に、入選作品を広報はくいに掲載する予定です。



◆作品内容

- ①「子どもからの句」→「大人からの返句」
・日常生活の中での両親や家族、大人社会への思い、感謝、願いなどの「初句」に対し、大人から子どもへのメッセージを「返句」とする。
- ②「大人からの句」→「子どもからの返句」※①の逆パターン。
・大人から子どもへのメッセージの「初句」に対し、子どもからの「返句」。

あいさつ

食 事

その他

家 族

羽咋市

お手伝い

祖父想い 米の精米 手伝うぞ
うれしさに 米の高値も 気にならず

祖父

がんばれよ がんばれば できるよ あなたなら

父

羽咋市の 未来を みんなで つなげよう

母

まかせてね つながらる 手と手 はなさない

小学3年女

令和7年度の入選作品より

- ◆主催 羽咋市教育委員会・羽咋市家庭教育推進協議会
- ◆共催 羽咋市PTA連合会

◆お問い合わせ◆

羽咋市教育委員会生涯学習課（羽咋市役所4階）
羽咋市旭町ア200番地 Tel 22-93331 Fax 22-93332